

乳児だより 11月

肌に触れる風もだんだんと冷たくなり、晩秋の気配が感じられるようになりました。
園内に戻る頃には汗をにじませる程、寒さを吹き飛ばして戸外あそびを楽しんでいる子どもたちです。



もも1組『お散歩楽しいな♪』

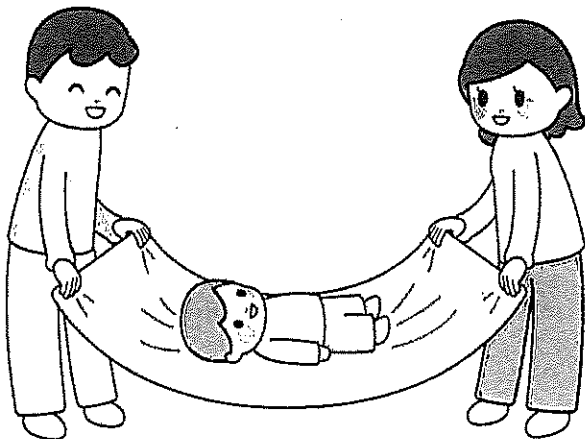
あっという間に半年が過ぎ、子どもたちの成長を日々感じています。お散歩では、以前までカートに乗っていた子がほとんどでしたが、歩けるようになった子が増え、靴を履いて保育者と手を繋いで歩く機会も増えてきました。慣れない靴でヨチヨチと一生懸命歩き、堤防の坂に咲く草花を“なにかないな”という表情でじっと見つめています。カートに乗っている子たちも自分の身体を精一杯伸ばして顔を出し「ん！ん！」と、保育者にちょうちょや草花を見つけたことを教えてくれていますよ。これからお散歩へ出る際は、紅葉・どんぐりなど秋の自然もたくさん見つけていきたいと思います。



もも2組『絵本大好き！』

絵本が大好きな子どもたち。保育者に“よんで”と、喃語や仕草で伝えてくれています。散歩の時に遇った犬や猫のことを思い出し、めくったページに犬や猫を見つけると「わんわん」「にゃんにゃん」と声に出して嬉しそうに見ていたり、食べ物のページになると“パクッ”と食べる仕草をしたりと、お友だちと顔を見合わせて笑い、一緒に楽しんでいます。これからも子どもたちと色々な絵本に触れて、楽しんでいきたいと思っています。

もも組今月のわらべうた



このここのこ



向かい合って両手をつなぎ、左右に揺る。



アレンジ

ひざの上に座、左状態や抱っこした状態で揺らしたり、
人数と一緒に楽しむ。

ポイント

口を大きくはきりと動かして歌うことで子どもは
大人の口の動きをじっと見ながら耳を澄ますように集中。
言葉の発始めでは大人の口を真似しながら「こ」や「ちゃん」を
自分でも発音して楽しむ。

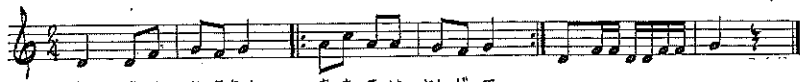


すみれ組 『虫さんみつけた!』

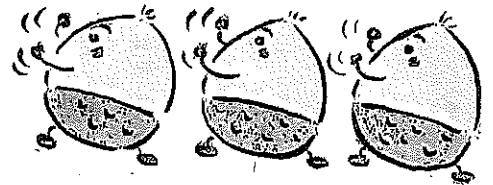
涼しい秋風と一緒に戸外でたくさん身体を動かして遊ぶすみれ組のお友だち。園庭には、ダンゴムシやトンボなどの沢山の秋の虫が遊びに来てくれます。「ほら、みて!」と言って、砂場のカップにダンゴムシを入れて大切に持って、見せに来てくれます。ダンゴムシがカップから這い上がってくると、大切に持っていたカップを思わず手から離してしまい苦笑い、、、。地面を歩くダンゴムシをじーっと見守っていましたよ。トンボをお友だちや先生と一緒に追いかけて、手を横に広げてトンボに変身する姿も見られ、「トンボのめがねは〜♪」とみんなで歌い、とてもにぎやかです。

朝晩の気温の差が大きくなってきましたが、体調に気を付けて、たくさん身体を動かして冬に負けない体力をつけていきたいと思います。

すみれ組今月のわらべうた



どん ぐり こるちん あたまは どんぐり
おしりは ぺちぺちこ どん ぐりはちくり しよ



ちゅうりっぷ組 『ソーラン!ソーラン!』

先日、牧野小学校周辺へ散歩に行きました。小学校では、運動会の練習をしており、興味津々の子どもたち。ソーラン節が始まると「お兄ちゃんお姉ちゃんかっこいい!」「大きくなったらやってみよう!」と、目を輝かせて見ていましたよ。聴いていくうちに歌も覚えて「ソーラン!ソーラン!」と一緒に掛け声を言っていました。「ソーラン!ソーラン!」の掛け声を気に入ったようで、帰り道も口ずさんでいた子どもたちでした。過ごしやすい気候になってきたので、散歩にもたくさん行き、秋の自然に触れていきたいと思います。



ちゅうりっぷ組今月のおすすめ絵本

ちよつとだけ

作：瀧村 有子

弟が産まれて、なっちゃんはお姉ちゃんになりました。お母さんは赤ちゃんのお世話で忙しいので、なっちゃんは色々なことを自分でやってみます。身の回りのことをやってみようとするなっちゃんを見て「がんばれー!」と応援する子どもたちです

ちよつとだけ



滝村有子 著

